

2014年度ドレセ・マエレ杯代表選手の抱負コメント

2014年7月3日

編集: 斎藤強化対策部長

■男子メンバー

都丸 直樹(埼玉)	男子主将
	<p>日本代表に選出させていただき、誇りと責任を強く感じています。初めての世界大会に参加して、世界との差やレベルを感じ、今後のテニス人生へ役に立てたら良いと思います。また、1勝以上を目指して、最後まで諦めずに最善を尽くして頑張りたいと思います。 皆さんのご声援をよろしくお願ひします！</p>

棟地 英征(東京)	
	<p>初めての国際大会ですが、皆さんからの応援を力にして全力で頑張ります。ドレセ・マエレ杯は国別対抗戦なので、個人の力はもちろん、チームワークの強さも求められます。これまで厳しい合宿を乗り越えてきたこのメンバー、「内藤Japan」ならやることを信じて、全員で勝利をもぎ取ります！この大会に向けて沢山の人から多くのご協力を頂き、本当にありがとうございました。常に感謝の気持ちを忘れずに、自分のプレーをしたいと思います。 良い報告を楽しみにしてください！</p>

鈴木 裕将(愛知)	
	<p>代表に選ばれてとても嬉しく思います。自分自身にとって、ドレセ・マエレ杯は3年後のデフリンピックに向けてのスタート時点です。初めての世界大会出場ですが、これまでの強化合宿や練習で教わってきたこと、応援してくださってる皆さんへの感謝の気持ちを忘れずに、自分のテニスに自信を持って世界に挑みます！そして良いスタートを切り、貴重な経験を積み重ねて更なるレベルアップに繋げたいと思います。 応援よろしくお願ひします！</p>

内藤 公広(東京)	コーチ & 監督兼任
	<p>今回は若手を中心としたメンバー構成になりました。3年後のデフリンピックに向けて、新しいリーダー、エースを育てていく必要があるからです。結果は勿論1つでも上の順位を目指して行きますが、結果だけでなく、国際大会の経験、大会会場での練習、ミーティング、その全てを3年後のデフリンピックに向けて120%の努力をアメリカでしてきます。今よりも倍以上レベルアップして帰って来れるように頑張りますので、皆さんのパワーを大会期間中に送り続けてください！ 応援よろしくお願ひ致します！</p>

■女子メンバー

豊田 恵子(大阪)	女子主将
	<p>ドレセ・マエレ杯は2度目連続の出場です。去年出場したデフリンピックでの女子選手は私だけでしたが、今大会は女子3人で戦うことができるで、とても心強いです。 メンバーは国際経験を積ませる目標で若手を中心に構成されており、参加国は強豪ばかりと聞いております。とても厳しい試合になりそうです。でも、私たちも強化合宿や自主練習をしたこと、技術やスタミナだけでなく、団体戦でもっと重要なチームワークも高めてきました。その上、試合では頼もしいベンチコーチが傍にいてくださいます。たとえ、厳しい状況でも勝ち星を拾えるはずだと信じ、最後まで諦めることなく、全員が実力以上のパフォーマンスを出せるよう、JAPANチーム一丸となって戦ってきます。 ご声援よろしくお願ひ致します。</p>

龍野 由佳(埼玉)	
	<p>今回は“経験を積み重ねる”ことを目的に選ばれたというのもありますが、選ばれたからには精一杯頑張りたいと思います。また、これまで色々とありましたか、心強いチームメイトに支えられながらも、今大会のためにやってきました。これらを応えるよう、最後まで力を出し尽くしたいと思っています。 ご声援をよろしくお願ひ致します。</p>

尾形 滋子(大阪)	スタッフ兼任
	<p>デフテニスの未来のために、若手に世界大会の経験を！しかし、出来上がったのは年齢層もキャリアもバラバラの女子チーム。どうなるかと思いましたが、練習にコミュニケーションを重ねて、だいぶチームらしくなってきました。スタッフとしてJAPANチームをサポートし、女子選手が安心して戦えるように補欠選手として控え、ベンチコーチとして女子選手と共に戦います！ 若手のJAPANチームへのご声援よろしくお願ひします。</p>

